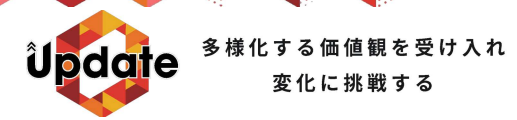




多様化する価値観を受け入れ 変化に挑戦する



2023年度 アカデミー推進事業

Aグループ	班長	〇〇〇〇
	副長	〇〇〇〇
	新入会員長	〇〇〇〇
	メンバー	〇〇〇〇

※書き方自由



TEAM A班



山内 小紀
(林)山内建設

神田 崇志
林 神生

十川 彬
(林)ASXEE

坂元 舞野奈
(林)CONFIDENCE

前原 佑介

おろしOKCS

上村 光太郎
うんたろ
稲垣 啓介

本永 義人

(有)WOODproject

岩見 章彦
アキリ企画



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

目指す社会



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals

目指す社会

女性の社会進出が加速していくなかで、**女性の自立と活躍**を応援していく社会。

最終目標→働く女性のストレスの緩和



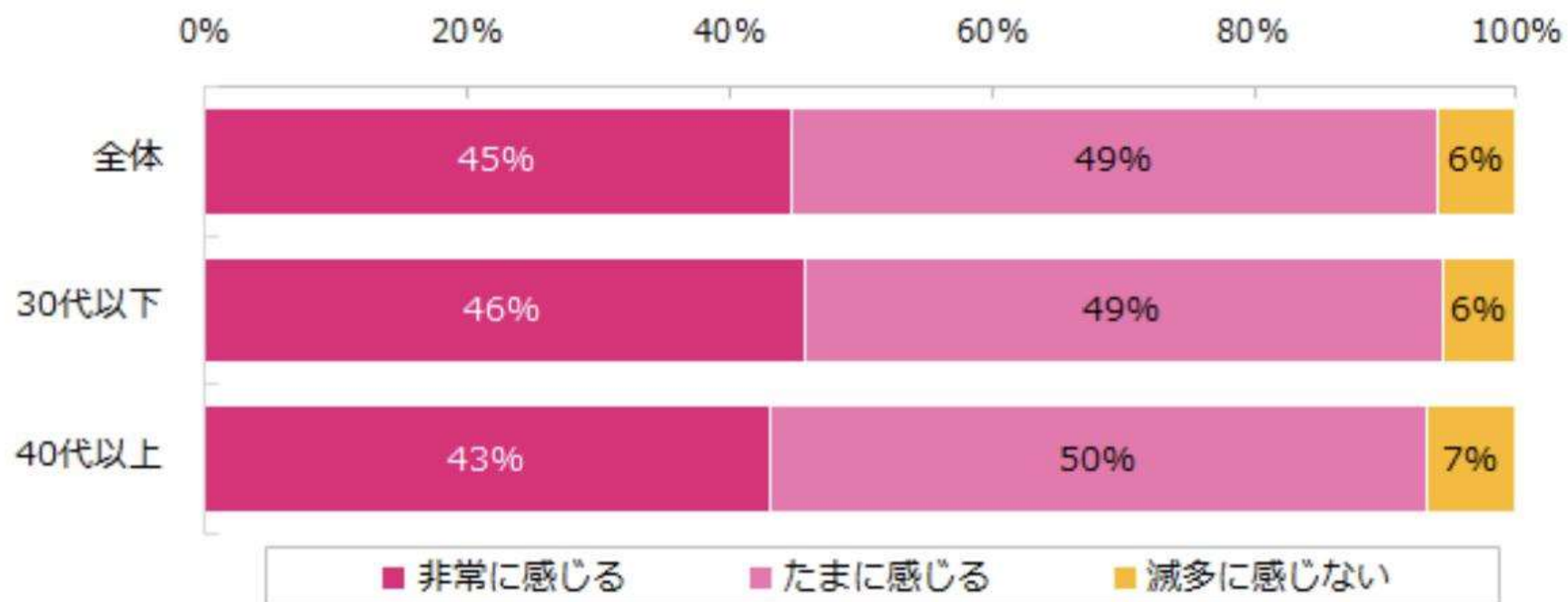
多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

実施に至る背景

【図1】 現在の仕事（離職中の方は前職）でストレスを感じますか？



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals



女性は何に対してストレスを感じているのか(グラフ)

女性と男性の違い

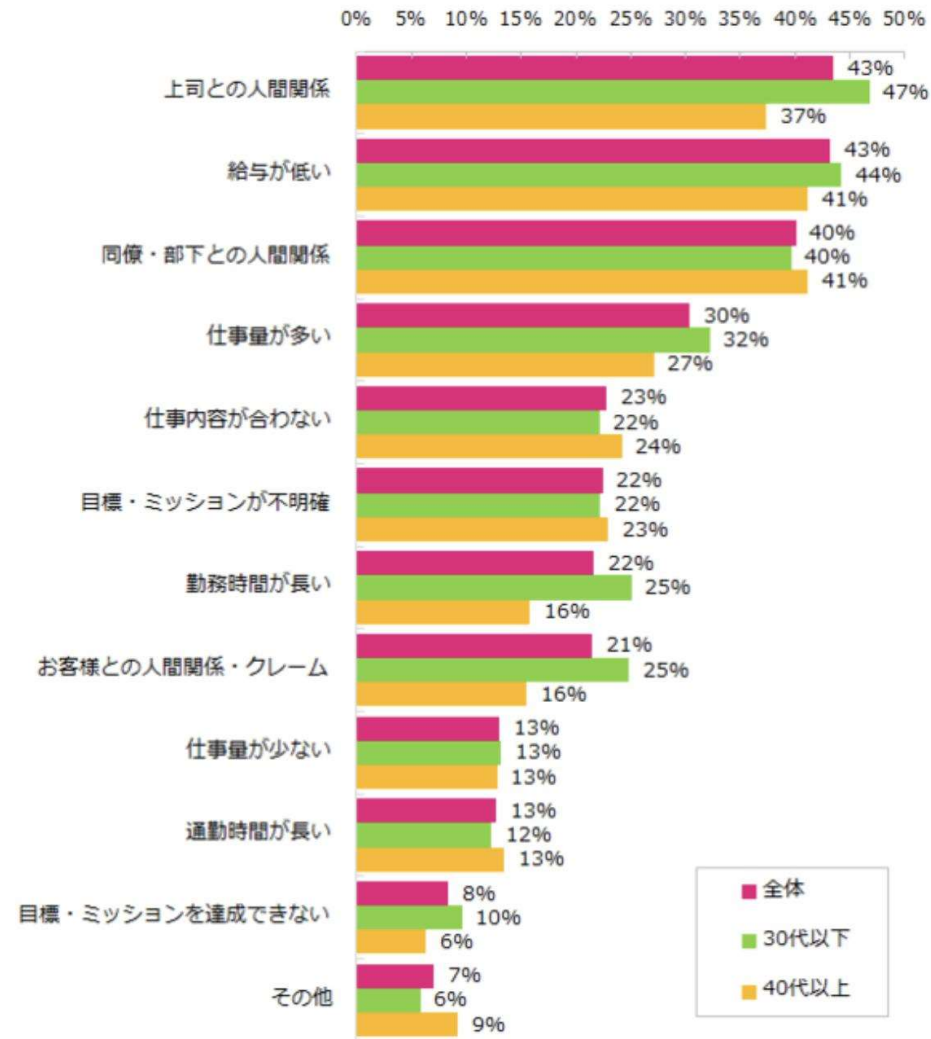


多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals

【図2】 仕事でストレスを感じるのは、どのような点ですか？（複数回答可）



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する

※コメントのみとする

求人情報サイト「エンウィメンズワーク」の調査によると、働いている女性のうち94%はストレスを感じているという報告があります。ストレスは女性ホルモンのバランスを崩し様々な悪影響を及ぼします。

女性には男性に比べて出産や家事・育児の負担、女性特有の健康上の問題があり、仕事を継続していくにはこれらの問題を解決していく必要があります。

その中で働く女性を応援する制度(有給の生理休暇など)や仕組みを導入する企業は増えてきましたが、女性自身が自分のストレスの原因を分析し必要な支援や相談を受ける総合的な機会は少ないのではないかと考えたため、その機会を提供する必要があります。

<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2015/3042.html>



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



宮崎のめざす未来 (目的)

女性自身が働く事に対して総合的に自己分析する機会を提供し、その結果に基づいた必要な支援や相談する窓口を提供することで働く女性のストレスを少しでも解消し、女性が働きやすい社会を実現する事を目的とします。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

誰が最もその問題に直面していますか？

⇒働く女性、働きたいけど働けない女性、女性を雇用する企業

その問題の真の原因は何ですか？

⇒企業の理解と制度不足、女性自身の自己分析ができていない。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

○グループ

具体的な手法

※資料は図や表を使って分かりやすく記載



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals

まずは自分が何に対してストレスや悩みを感じているのか、他人軸ではなく自分軸で考える環境を提案する。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals

過去に実施した自己分析時の分析シートを編集してオリジナル版として使用する



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

* 自己分析シート見本掲載



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する

②自己分析を行ってもらい、必要としている支援や相談ができるブースへの誘導を行う



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

③会場内に設置した各相談 ブースでの相談会の実施



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



④終了後、来場者へのアンケートを実施し、今回の事業での満足度を調査。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We support the Sustainable Development Goals

⑤アンケート結果をもとに次年度への引継ぎを行う。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

セミナー講師、窓口紹介

- ・女性のためのお金の学校 橋本とよみ
- ・女性特有のカラダの悩み (株)ASXEED 十川桃
- ・ファッションを通して自分を楽しむ (株)CONFIDENCE 坂本亜樹奈
- ・子育ての悩み (有)日高ストア 日高ゆうみ
- ・自分の魅力を上げる生き方 合同会社アミシェノン代表 黄規



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

KPIと検証方法

会場 宮崎婦人会館

予定人数 女性10名

集客法 ①SNS等活用

②女性就労者が多い企業へ案内

③青年会議所メンバーの企業に案内

④相談窓口を依頼した機関・事業所等での募集



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する

KPI

セミナー終了後にアンケート実施
3か月後頃にまたみんなが集まる機会を設ける



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する